

「膝が痛い」「腰が痛い」。このような関節の痛みを和らげるためのサプリメント成分としてグルコサミンやコンドロイチンなどがありますが、「犬にも効くのだろうか?」と思ったことはありませんか。

日常生活に支障が出るほどの腰や膝の痛みに悩まされているのは人間だけではありません。実は多くの犬も関節の痛み悩まされています。比較的若い年齢の犬も関節の痛みと日々闘っているのです。そのため、現在では多くの動物病院でさまざまな犬用の関節用サプリメントを扱うようになりました。

犬の関節痛で特に多いのが

あ
ん
し
ん
ペ
ツ
ト
ラ
イ
フ
⑩

犬も歩けばサプリメント?

膝の痛みです。多くの場合は「^{しつがいこつだっきゅう}膝蓋骨脱臼」といわれ、膝蓋骨という小さな骨が膝の定位置から外れてしまう病気。悪化すると日常生活に支障が出てきます。痛みを伴うため、内科的治療として消炎剤や鎮痛剤を使用しますが、場合によっては外科手術も必要になります。関節用サプリメントを飲んでいる犬の多くがこの膝の病気を抱えています。

しかし、腰や膝の痛みを抑える方法は鎮痛剤やサプリメントだけなのでしょうか。フローリングの床にカーペットを敷いたり、肥満にならない

ように体重を管理したりすると、腰や膝への負担は格段に軽減されます。環境改善という「予防」が発症のリスクや痛みの軽減をもたらしてくれます。

サプリメントの効果については千差万別。最後は飼い主が日々の動きを見て「良くなったか、変わらないか」を判断しサプリメントの服用効果を見極めなければなりません。周りの言葉に流されず、犬にとって一番苦しくない方法を探したいものです。

(アニコム損保
獣医師 杉浦弘明)